

## 事業概要について



事業名： 安芸太田町まち・ひと・しごと創生推進計画

事業期間： 令和2年11月～令和7年3月31日まで

事業目的： 新たな課題や社会情勢の変化への的確な対応を目指します

## 事業内容

### 1. 都市部等との‘商い’の活発化と町内産業間連携の推進事業

「地域商社あきおおた」がコーディネート機能を発揮し、恵まれた自然資源を活かすことで、「道の駅来夢とごうち」を中心とした、町内の生産者、加工事業者、販売事業者等のネットワークを構築して経済循環の仕組みを整えるとともに、「道の駅来夢とごうち」を交流と観光の拠点と位置付け、人が集い、町内外に向けて広範囲な周遊を可能とすることによって、地域の活性化を図る。

#### 【主な取組】

生産者の所得を上げる産業構造の構築  
特産品開発の推進  
地域商社の特長（民間）を活かした事業展開  
町内産業間連携による道の駅の再整備促進 等



生産量日本一を誇る町特産 祇園坊柿

地域商社あきおおたロゴ



### 2. 定住促進と人材確保・育成によるまちづくり基盤の強化事業

町の特色でもあるヘルスツーリズム事業（森林セラピー、教育旅行）を継続し、西中国山地国定公園のもつ魅力を活かし、観光の側面だけでなく、健康づくり、学びの場（環境教育等）とすることにより、地域に深く興味、関心を持つ関係人口を増やし、併せて団体、企業、個人と行政が協働した持続可能な事業を目指す。また、幼児教育から義務教育までの段階で、町内の自然や文化等に触れ、その価値を認識し、その資源を大切にしようとする「ふるさと教育」をさらに推進するとともにSociety 5.0時代にも活躍できる基盤を身に着ける。高校では「力をつける」「地元を知る」「地域と協働する」ことで地域の将来を支える人材の育成を図る。

#### 【主な取組】

エコツーリズム推進法に基づいた推進全体構想の認定  
地域資源を学術的な視点で深く探究する企業研修等の誘致  
幼児期の自然体験を増加させ、ふるさと教育を実践することで豊かな感性を育む  
加計高等学校ミライ探求プロジェクト支援  
SNS（フェイスブック）による情報発信  
ファン獲得に向けたイベント企画  
町外関係案内所設置による関係人口募集 等

安芸太田町移住・定住  
支援サイト



安芸太田町公式イメージキャラクター  
「もりみん」と三段峡

### 3. 各世代にとっての暮らしやすさの向上事業

多世代交流の場づくりを推進し、住民や域外からの移住者・交流者の誰もが、いわば「ごちゃませ」となり、役割を持って活躍できる生涯活躍のまちを推進する。またその中で、生まれる前から終末期までの全世代型の「地域包括ケアシステム」を構築し、一貫・継続した包括的、総合的な相談支援体制を整え、安心して住み続けることのできる地域社会の実現を目指す。

#### 【主な取組】

居場所と役割のあるコミュニティの構築  
安心して住み続けることができる住居を選択できる仕組み  
生涯活躍のまち推進  
関係機関が連携した地域包括ケアシステムの構築 等



公益社団法人青年海外協力協会が運営する「月ヶ瀬温泉」

### 4. コミュニティの活力向上事業

誰もがゆるやかにつながり、誰一人として孤独を感じることはない地域社会を構築するために、行政職員等が地域住民と対話できる機会を定期的に設ける。対話と協働を通じて、災害時や緊急時に身を守る手段を誰もが理解し、実践できる地域社会の構築を目指す。

#### 【主な取組】

地域住民と職員の対話の場を増やし、継続的に地域課題の把握・分析を実施  
地域拠点の活用を推進  
高齢者、障がい者等が安心して暮らせる住居を選択できる仕組み  
地域防災研修会の開催  
避難行動要支援者の避難支援の仕組みの確立  
SNS活用したつながり見守りの仕組みを構築  
新たな地域コミュニティの形や地域範囲の再編を検討 等



ふれあい戸河内まつり 屋台船



井仁の棚田



吉水園

# 企業様のご寄附により推進する事業 一覧

	行動方針の概要	主な個別施策	
都市部等との、商いの活発化と町内産業間連携の推進	「地域商社あきおおた」と道の駅来夢とごうちを中心にした地域経済循環の活性化	事業者間連携を深め地産地消の促進	
		地域内経済の好循環で雇用の創出を促進	
		特産品の開発	
		安心・安全な農産物生産の支援	
		多様な担い手農家の育成	
		森林資源を守ります活かします	
		効率的な木材生産を進めます	
		町内水産品のブランド化の促進	
		地域商業の活性化	
		次代を担う産業人材の確保・育成	
		企業誘致、地元企業の拡大による雇用の増加促進	
		就労環境の向上促進	
		観光情報発信及び拠点づくりの推進	
		地域商社あきおおたの取組み推進	
インバウンド推進体制の構築		グローバル人材の育成	
		地域と加計高校の連携強化	
		インバウンド対策における観光誘客	
		地域商社あきおおたの取組み推進	
定住促進と人材確保・育成によるまちづくり基盤の強化	町の特性を活かした魅力の統合	子育て支援の充実	
		子ども乳幼児医療の充実	
		「ふるさと教育」「自然を活かした教育」の推進	
		グローバル人材の育成	
		ICT教育の更なる推進	
		地域と加計高校の連携強化	
		誰もが生涯活躍できる地域社会の実現	
		子どもが集まる場所や機会の創出	
		既存施設・資源の有効活用	
		里山林を確保し自然環境の保全	
	自然環境が有する機能の有効活用		
	ヘルスツーリズム事業の推進		
	町の魅力を内と外につなげる仕組みの構築		定住支援施策の実施
			安芸太田ならではの住環境の整備
縁むすびを応援			
地域商社あきおおたの取組み推進			
		町外とのつながり強化	

	行動方針の概要	主な個別施策
各世代にわたる暮らしやすさの向上	「ごちゃまぜ」による地域共生社会の実現	子ども乳幼児医療の充実【再掲】
		誰もが生涯活躍できる地域社会の実現
		子どもが集まる場所や機会の創出【再掲】
		既存施設・資源の有効活用【再掲】
		医療・福祉・介護の連携の充実
		障がい者(児)の日常的・社会的な自立の支援
		障がい者の雇用促進
		利用しやすい介護サービスの提供
		高齢者の生活支援
		緊急時の要配慮者への支援体制強化
		地域の福祉活動の支援【再掲】
	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	縁むすびを応援【再掲】
	子育て支援の充実【再掲】	
コミュニティの活力向上	誰もが安心して暮らせるコミュニティづくりの促進	緊急時の要配慮者への支援体制強化
		地域の福祉活動の支援
		安全な道路網の整備
		安全な道路網の維持・管理
		風水害・震災等から暮らしを守る設備の整備
		災害に強い社会基盤の整備
		地域の防災体制を整備
		消防体制の機能強化
		情報通信環境の整備
		情報通信環境の有効活用の促進
		行政・企業・NPO・団体の連携・協働の活性化
		住民主体の取組み支援
		支えあいの仕組みの整備
		住民の声を大切にします



寺領しだれ桜



筒賀大銀杏